

祝子ダムの事前放流及び洪水調節による治水効果(五ヶ瀬川水系祝子川)

R6年
台風10号

※速報値のため数値が変更となる場合があります

位置図



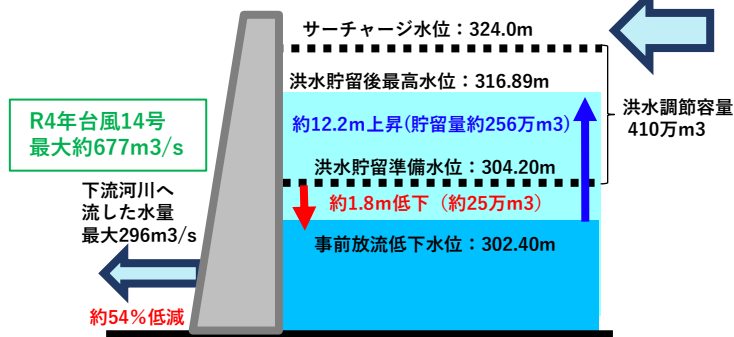
流域図

祝子ダム

祝子川

宇和田地点

祝子ダムの状況

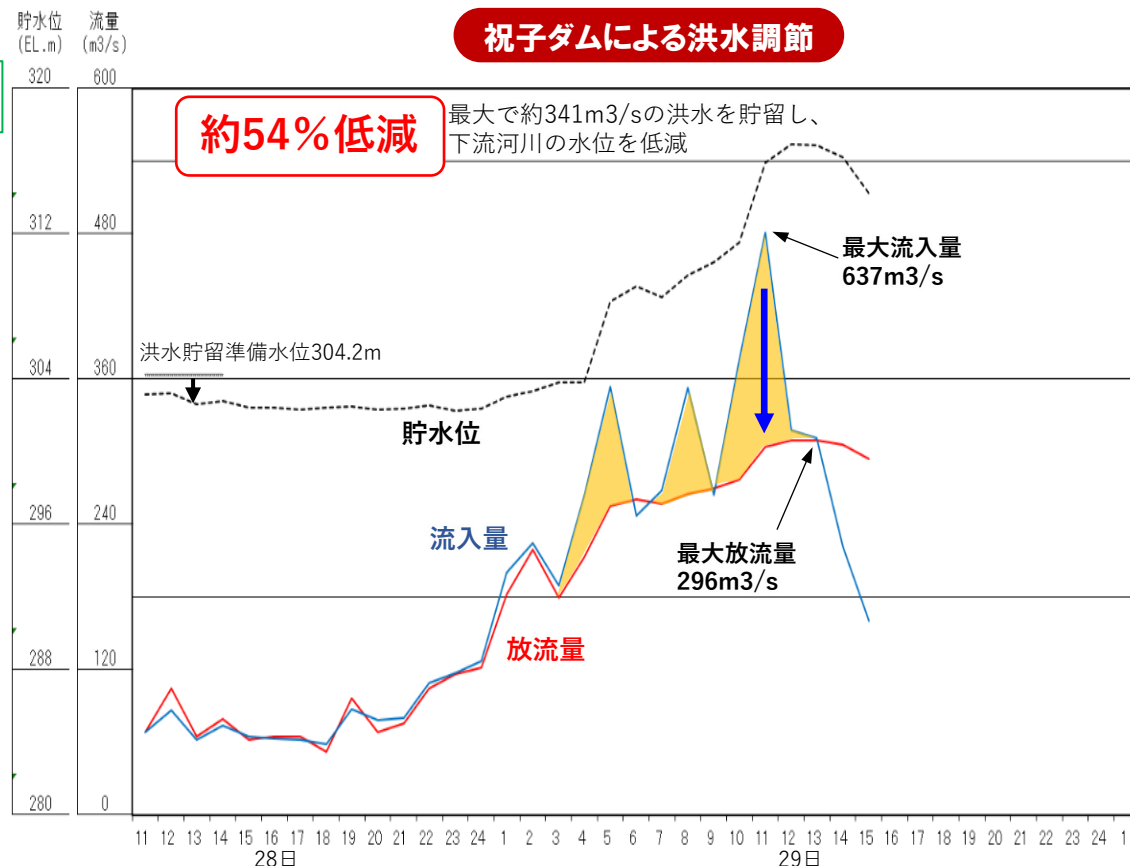


水位低減効果(宇和田地点)



- 台風第10号の接近により、祝子ダム上流域において647mm（8月26日15時～8月29日17時）の総雨量を観測。（令和4年台風第14号：773mm）
- 8月28日までに、事前放流により貯水位を約1.8m低下させ、約25万m³を追加して事前に容量を約435万m³確保し、洪水時に最大でダムからの放流量を約54%低減。
- これにより、ダム下流約20kmの宇和田地点において約47cmの水位低減効果を発揮したと推定される。

祝子ダムによる洪水調節



渡川ダムの事前放流及び洪水調節による治水効果(小丸川水系渡川)

R6年
台風10号

※速報値のため数値が変更となる場合があります

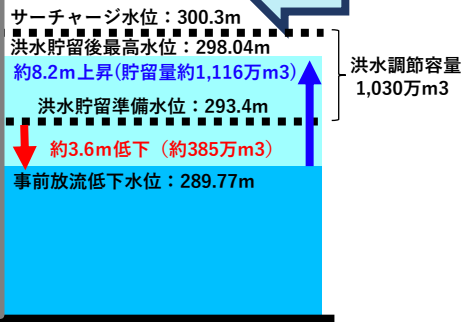
位置図



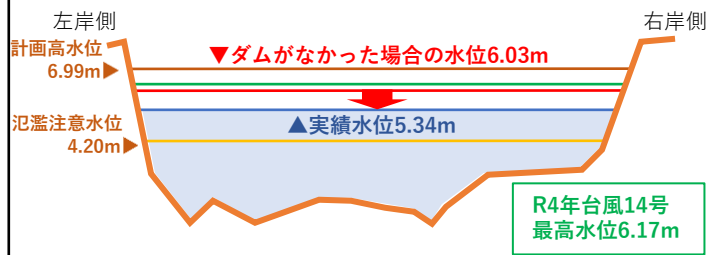
流域図



渡川ダムの状況



水位低減効果(高城地点)

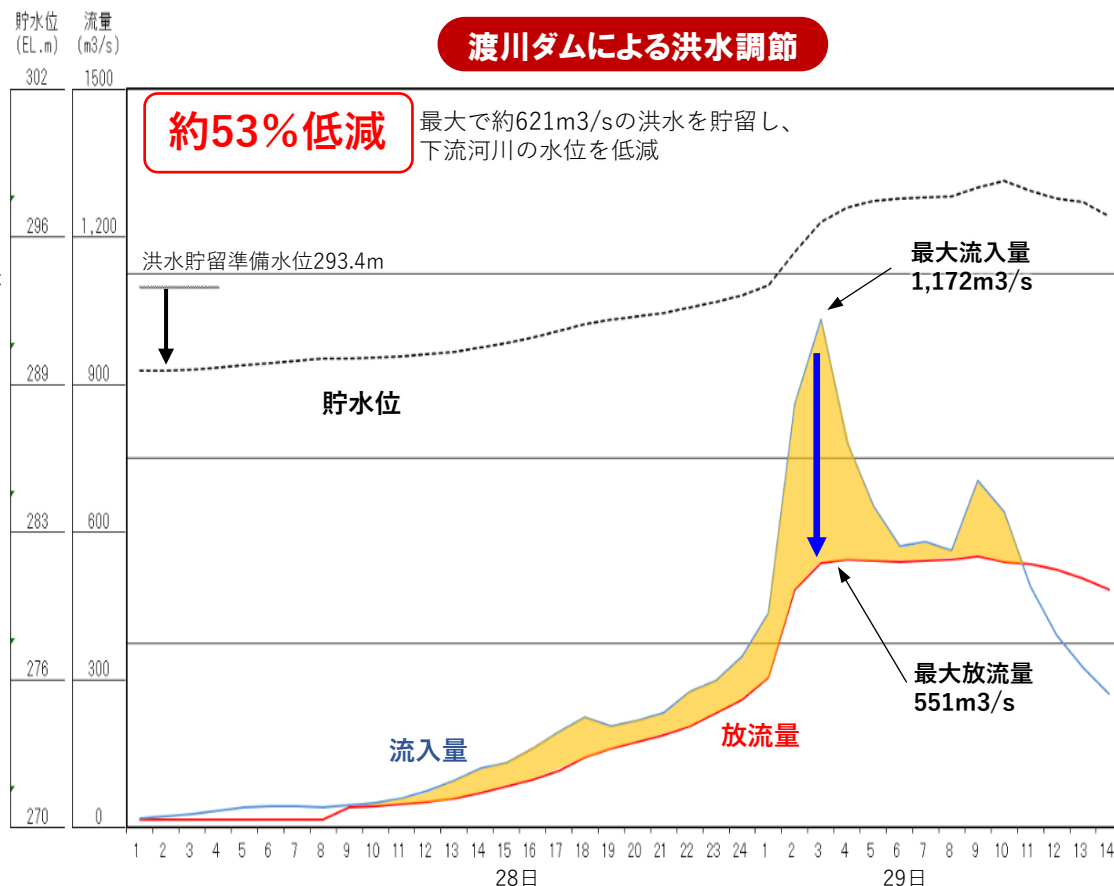


- 台風第10号の接近により、渡川ダム上流域において807mm(8月26日15時～29日22時)の総雨量を観測。(令和4年台風第14号: 1,020mm)
- 8月28日までに、事前放流により貯水位を約3.6m低下させ、約385万m³を追加して事前に容量を約1,415万m³確保し、緊急放流を回避するとともに、洪水時に最大でダムからの放流量を約53%低減。
- 渡川ダム及び松尾ダムの洪水調節により、松尾ダム下流約28kmの高城橋地点において約69cmの水位低減効果を発揮したと推定される。

渡川ダムによる洪水調節

約53%低減

最大で約621m³/sの洪水を貯留し、
下流河川の水位を低減



松尾ダムの事前放流及び洪水調節による治水効果(小丸川水系小丸川)

R6年
台風10号

※速報値のため数値が変更となる場合があります

位置図



流域図



- 台風第10号の接近により、松尾ダム上流域において735mm（8月26日15時～30日15時）の総雨量を観測。（令和4年台風第14号：925mm）
- 8月28日までに、事前放流により貯水位を約4.0m低下させ、約578万m³を追加して事前に容量を約1,662万m³確保し、洪水時に最大でダムからの放流量を**約8%低減**。
- 松尾ダムで緊急放流に至ったものの、渡川ダム及び松尾ダムの洪水調節により、松尾ダム下流約28kmの高城橋地点において**約69cmの水位低減効果を発揮したと推定**される。

松尾ダムの状況

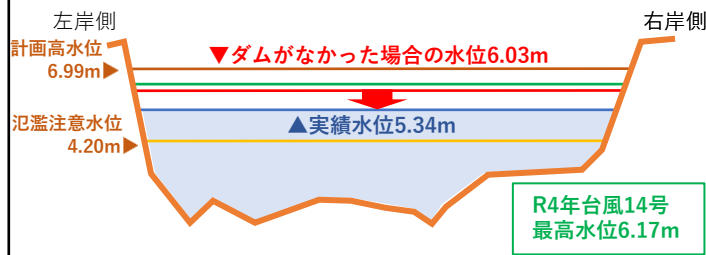


R4年台風14号
最大約3,890m³/s

下流河川へ
流した水量
最大2,951m³/s

約8%低減

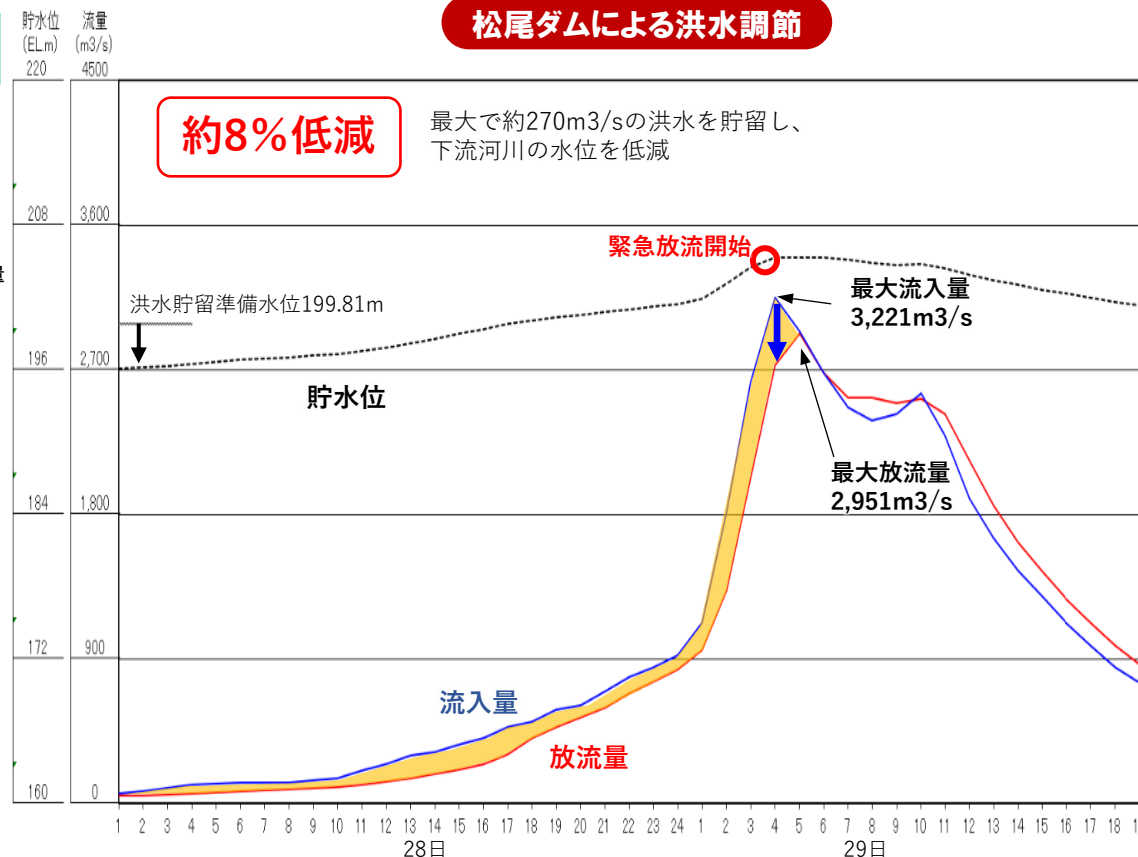
水位低減効果(高城地点)



松尾ダムによる洪水調節

約8%低減

最大で約270m³/sの洪水を貯留し、
下流河川の水位を低減



立花ダムの事前放流及び洪水調節による治水効果(一ツ瀬川水系三財川)

R6年
台風10号

※速報値のため数値が変更となる場合があります

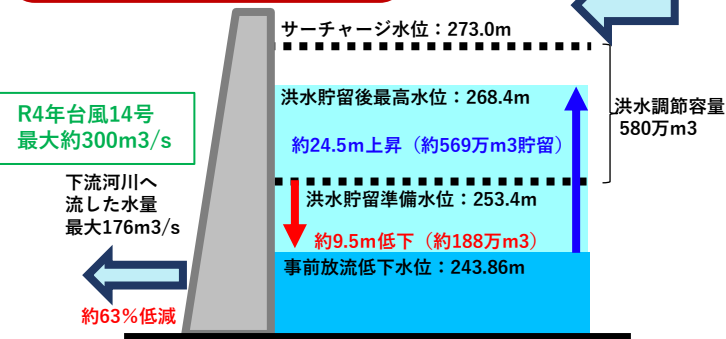
位置図



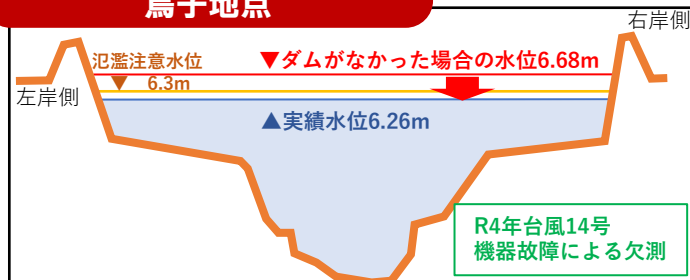
流域図



立花ダムの状況



鳥子地点

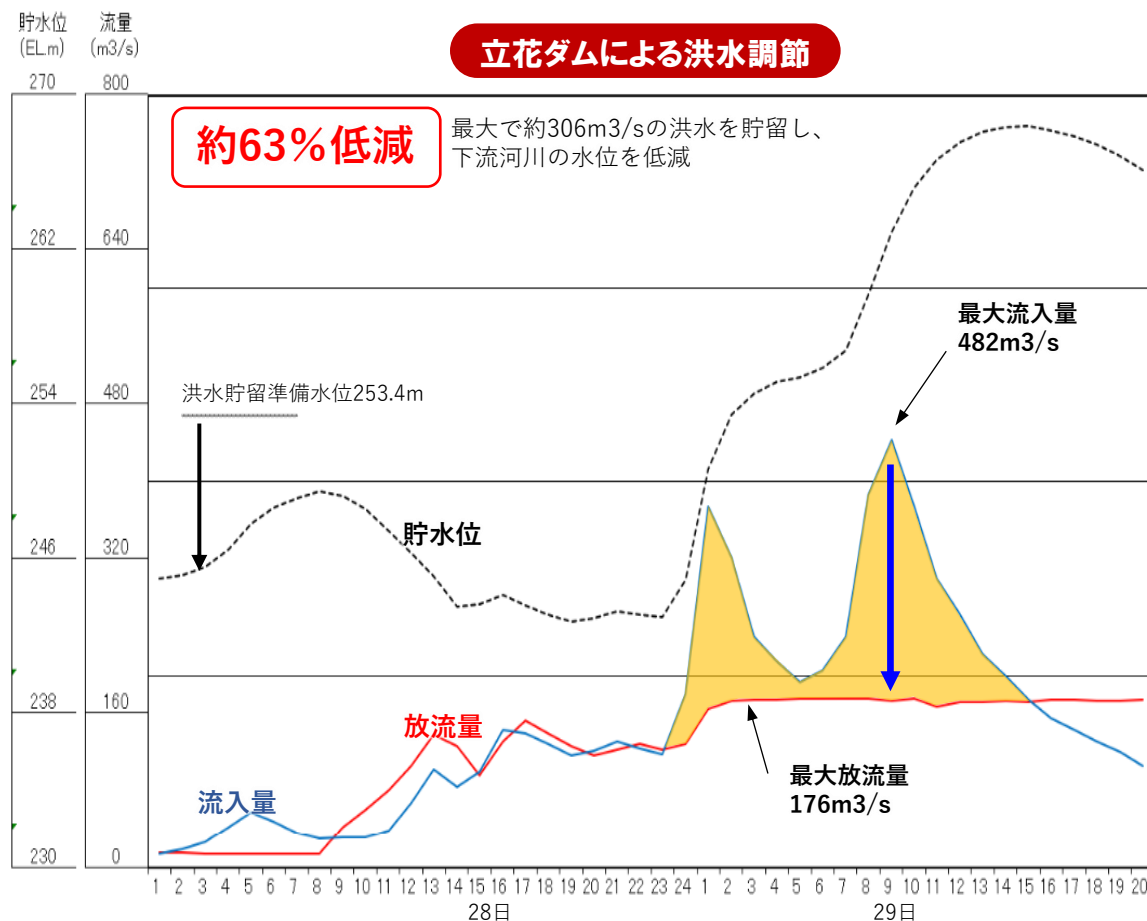


- 台風第10号の接近により、立花ダム上流域において662mm（8月26日3時～30日1時）の総雨量を観測。（令和4年台風第14号：641mm）
- 8月8日までに、事前放流により貯水位を約9.5m低下させ、約188万m³を追加して事前に容量を約768万m³確保し、洪水時に最大でダムからの放流量を約63%低減。
- これにより、ダム下流約23kmの鳥子地点において約42cmの水位低減効果を発揮したと推定される。

立花ダムによる洪水調節

約63%低減

最大で約306m³/sの洪水を貯留し、下流河川の水位を低減

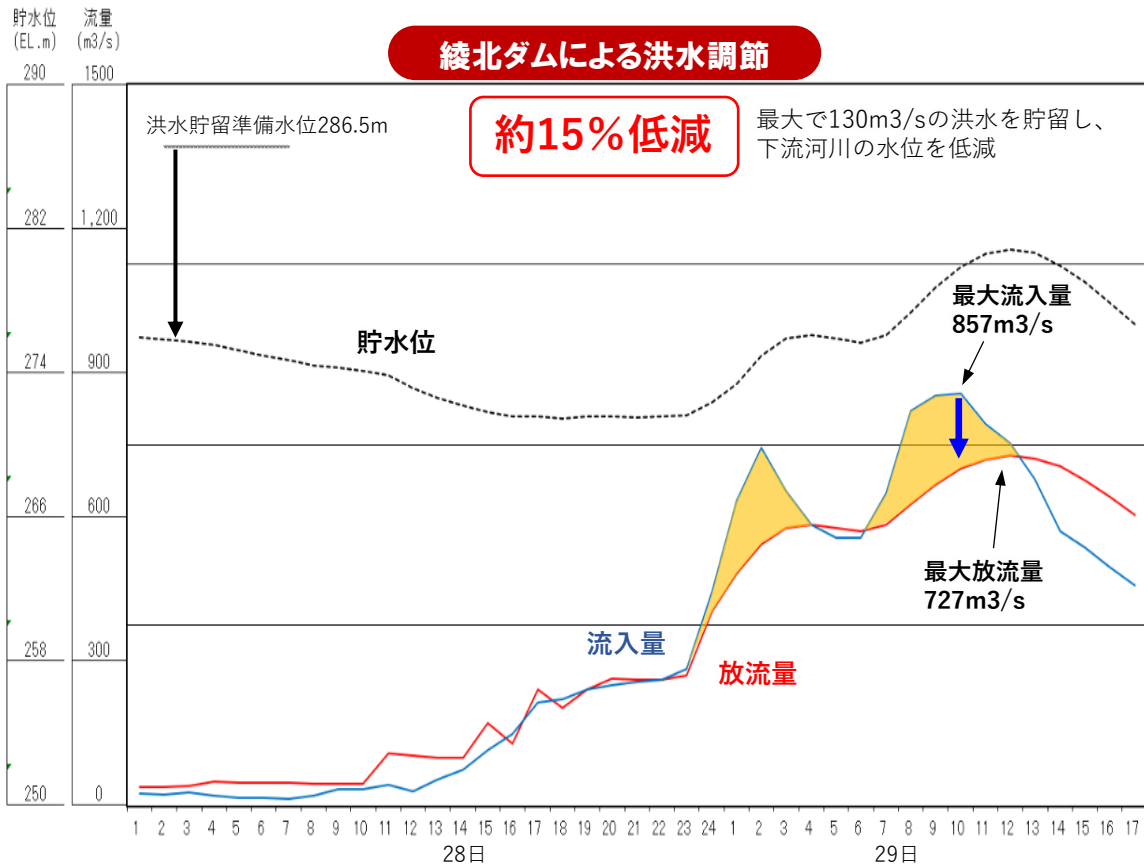
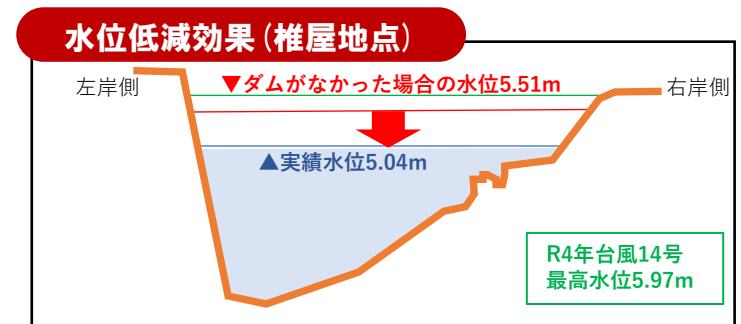
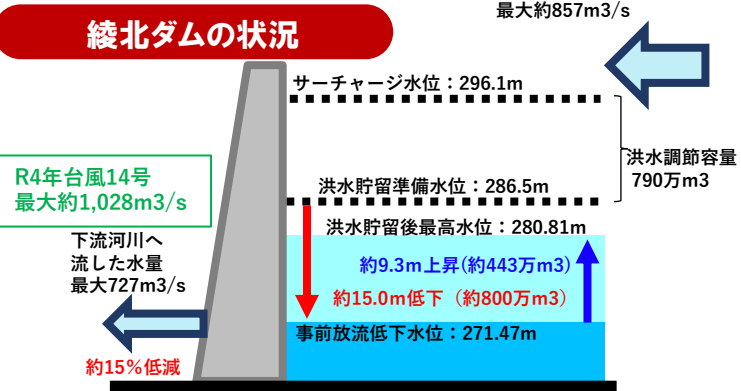


綾北ダム・田代八重ダムの事前放流及び洪水調節による治水効果(大淀川水系綾北川)

※速報値のため数値が変更となる場合があります



- 台風第10号の接近により、田代八重ダム上流域において574mm（8月26日17時～30日18時）の総雨量を観測。（令和4年台風第14号：867mm）
- 綾北ダムでは8月28日までに、事前放流により貯水位を約15.0m低下させ、約800万m³を追加して事前に容量を約1,590万m³確保し、洪水時に最大でダムからの放流量を約15%低減。
- 綾北ダム及び田代八重ダムの洪水調節により、ダム下流約18kmの椎屋地点において約17cmの水位低減効果を発揮したと推定される。



綾南ダムの事前放流及び洪水調節による治水効果(大淀川水系本庄川)

R6年
台風10号

※速報値のため数値が変更となる場合があります

位置図

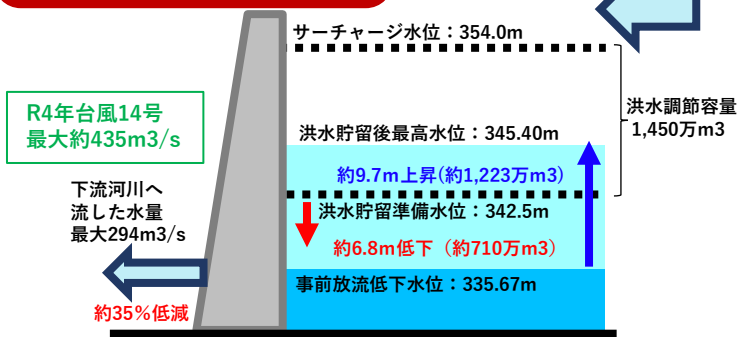


流域図



- 台風第10号の接近により、綾南ダム上流域において475mm（8月26日21時～30日16時）の総雨量を観測。（令和4年台風第14号：560mm）
- 8月28日までに、事前放流により貯水位を約6.8m低下させ、約710万m³を追加して事前に容量を約2,160万m³確保し、洪水時に最大でダムからの放流量を**約35%低減**。
- これにより、ダム下流約24kmの綾南橋地点において**約46cmの水位低減効果**を発揮したと**推定**される。

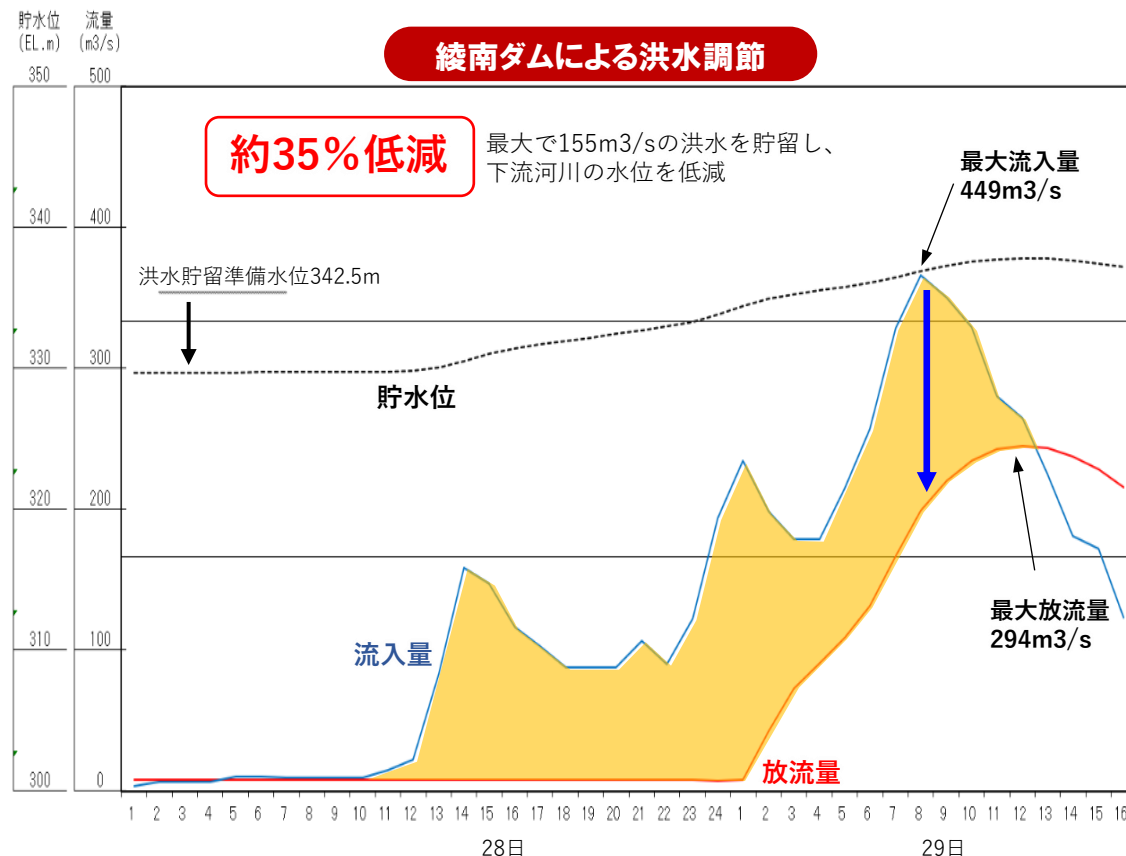
綾南ダムの状況



水位低減効果(綾南橋地点)



綾南ダムによる洪水調節



岩瀬ダムの事前放流及び洪水調節による治水効果(大淀川水系岩瀬川)

R6年
台風10号

※速報値のため数値が変更となる場合があります

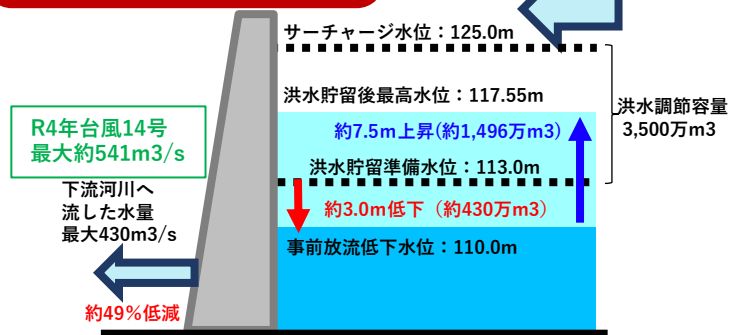
位置図

流域図

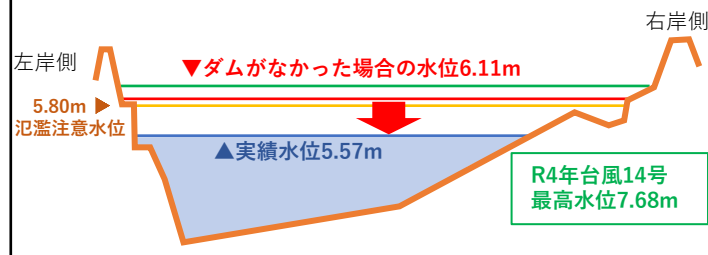


- 台風第10号の接近により、岩瀬ダム上流域において323mm（8月26日1時～30日2時）の総雨量を観測。（令和4年台風第14号：342mm）
- 8月26日までに、事前放流により貯水位を約3.0m低下させ、約430万m³を追加して事前に容量を約3,930万m³確保し、洪水時に最大でダムからの放流量を**約49%低減**。
- これにより、ダム下流約27kmの高岡地点において**約54cmの水位低減効果を発揮したと推定**される。

岩瀬ダムの状況



水位低減効果(高岡地点)



岩瀬ダムによる洪水調節

約49%低減

最大で410m³/sの洪水を貯留し、
下流河川の水位を低減

